

だいせんなかうみ
『大山中海エコツーリズム宣言』

私たちのふるさは大山隠岐国立公園に代表される恵み豊かな自然、そして神話の中で歴史、伝統、生活文化を育んできました。

地域にとって、普遍的な宝を守り続け、将来へ確実に伝えるためには 私たち自身がこのふるさに対して強い愛着と誇り、自覚を持って行動しなくてはなりません。

誰からも愛され、訪れる人もこの地に住む人も お互いが喜び、感動と満足を共有出来る地域を育てるには、この大山中海地域に生きる私たちが共通の理念の下にひとつになることが重要です。

私たちはお互いの英知を出し合い、無くしてはならない素晴らしい地域の宝をより価値あるものとして創造し、大切なふるさを真に豊かな地域にする責任があります。

神話に導かれ、本来の自然と人のあるべき姿と森羅万象の摂理を知り、豊かな生活と素晴らしい旅を通して、新しい**感幸地(かんこうち)**のあり方を提案するために、私たちは「大山中海エコツーリズム」を地域一体となって推進することを誓います。

平成19年3月11日

大山中海エコツーリズムサミット皆生大会
実行委員会委員長 柴野憲史



中海に沈む夕日